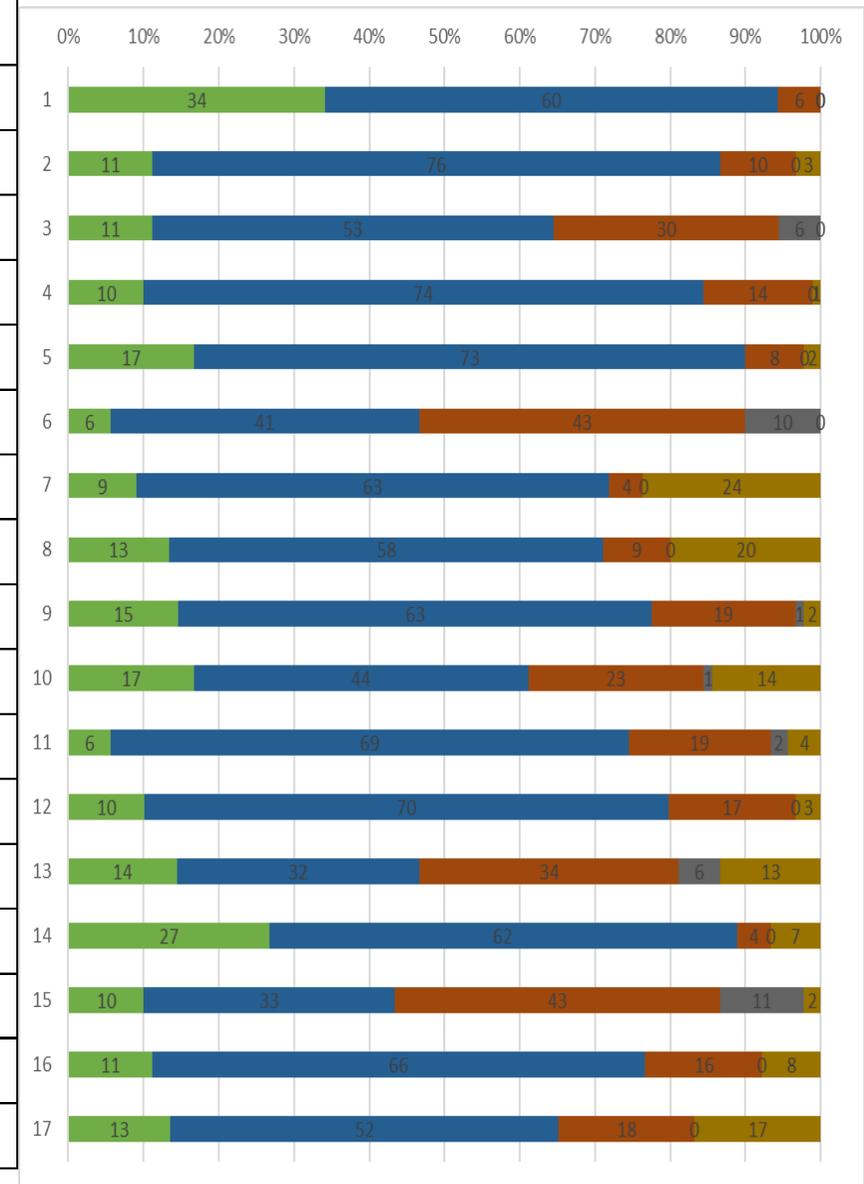


令和7年度 学校生活アンケート（後期）結果報告

保護者

4：まったくそう思う 3：まあそう思う 2：あまり思わない 1：まったく思わない 0：わからない							
		(%)	4	3	2	1	0
1	お子さんは楽しく学校に通っている。	34	60	6	0	0	
2	お子さんは人と接するとき相手の気持ちを考えた言動がとれる。	11	76	10	0	3	
3	お子さんは時間を意識して生活している。	11	53	30	6	0	
4	お子さんはきちんとした身だしなみやあいさつ、言葉づかいができる。	10	74	14	0	1	
5	お子さんの頑張りをできるだけ認めほめることが多い。	17	73	8	0	2	
6	家庭でスマホやタブレットの使用ルールを決め、お子さんはそれを守っている。	6	41	43	10	0	
7	先生はわかりやすい授業をしている。	9	63	4	0	24	
8	お子さんは落ち着いて前向きに授業に参加している。	13	58	9	0	20	
9	お子さんは人の話を話す人の方を見てよく聞ける。	15	63	19	1	2	
10	お子さんは俳句学習や合唱活動に前向きに取り組んでいる。	17	44	23	1	14	
11	お子さんは落ち着いた環境で家庭学習ができています。	6	69	19	2	4	
12	家庭では、子どもたちの体力や健康・安全に対する意識の向上に努めている。	10	70	17	0	3	
13	お子さんは中学校卒業後の進路や将来つきたい職業などについて目標がある。	14	32	34	6	13	
14	学校は、安心・安全メールや学校ホームページ、学校だより・学年だより・進路だより等で、教育の方針や取組、教育活動の成果や課題について情報発信を行っている。	27	62	4	0	7	
15	お子さんは地域行事やボランティア活動に積極的に参加している。	10	33	43	11	2	
16	子どもたちと保護者や地域の方との協働活動は有意義である。	11	66	16	0	8	
17	お子さんは柳井に愛着をもっている。	13	52	18	0	17	



保護者アンケート結果考察

《肯定的な評価（4または3）が高い設問》

- | | |
|-------------------------------|-------|
| 1. 子どもは楽しく学校に通っている | 94% ↗ |
| 5. 子どもの努力が認め褒めることが多い | 90% ↗ |
| 14. 学校は教育の情報を積極的に発信している | 89% ↘ |
| 2. 子どもは人と接するとき、気持ちを考えた言動がとれる | 87% ↘ |
| 12. 家庭では子どもの健康・安全への意識向上を図っている | 80% ↘ |



◎学校からの情報発信は非常に高評価である。
◎学校生活の楽しさ・対人関係については評価が高い。

○地域、保護者との協働

- ・行事やボランティア参加の意義を分かりやすく伝え、参加のハードルを下げる。
- ・学校、家庭、地域が同じ方向を向く仕組み作り

《評価が分かれた設問（2または1のパーセント）》

- | | |
|-------------------------------|-------|
| 6. デジタル機器のルールを守っている | 53% ↘ |
| 15. 地域行事やボランティア活動に参加している | 44% ↗ |
| 13. 子どもは進路や将来に目標がある | 40% → |
| 3. 子どもは時間を意識して生活している | 36% ↘ |
| 10. 子どもは俳句学習や合唱活動に前向きに取り組んでいる | 24% ↗ |



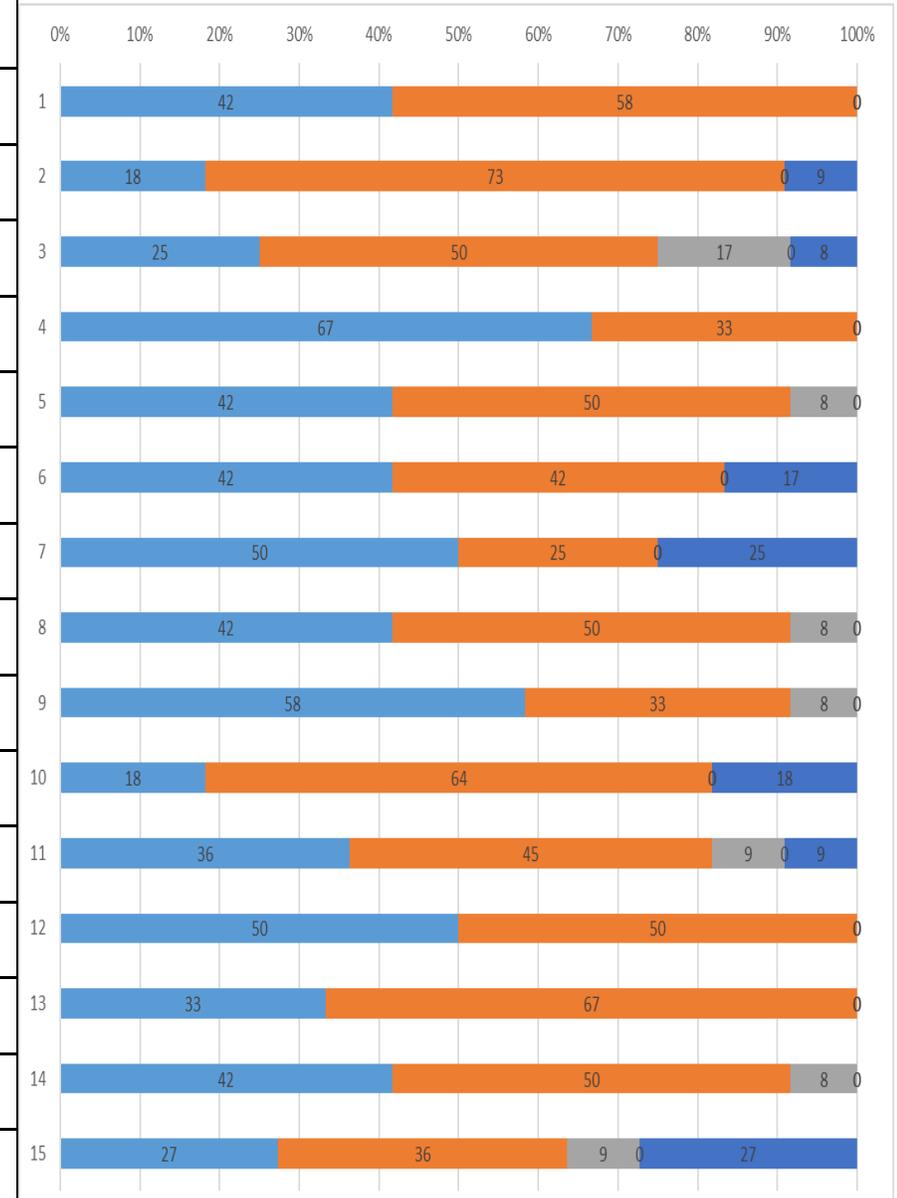
★スマホ・タブレットの使用のルール
→肯定・否定で二極化
★主体的な学び・家庭学習
→自主学習、地域行事、ボランティアへの積極的参加
★将来への目標設定
→あまり思わない、わからないが比較的多い。発達段階に応じた支援が必要

令和7年度 学校生活アンケート（後期）結果報告

地域

4：まったくそう思う 3：まあそう思う 2：あまり思わない 1：まったく思わない 0：わからない

	(%)	4	3	2	1	0
本校生徒は楽しく学校に通っている。	42	58	0	0	0	
本校生徒は人と接するとき相手の気持ちを考えた言動がとれる。	18	73	0	0	9	
本校生徒は時間を意識して生活している。	25	50	17	0	8	
本校生徒はきちんとした身だしなみやあいさつ、言葉づかいができています。	67	33	0	0	0	
子どもたちとの活動場面では、よいところをできるだけほめるようにしている。	42	50	8	0	0	
先生はわかりやすい授業をしている。	42	42	0	0	17	
生徒は落ち着いて前向きに授業に参加している。	50	25	0	0	25	
本校生徒は人の話を話す人の方を見てよく聞ける。	42	50	8	0	0	
本校生徒は俳句学習や合唱活動に前向きに取り組んでいる。	58	33	8	0	0	
学校は、保健体育科の授業や部活動等、様々な教育活動を通して生徒の体力向上に努めている。	18	64	0	0	18	
学校では子どもたちに将来の夢や目標をもたせる取組を実践している。	36	45	9	0	9	
学校は、学校ホームページや学校だより等で、教育の取組や生徒の様子、教育活動の成果や課題について情報発信を行っている。	50	50	0	0	0	
本校生徒は地域行事やボランティア活動に積極的に参加している。	33	67	0	0	0	
学校と保護者、地域の方とで有意義な協働活動ができています。	42	50	8	0	0	
本校生徒は柳井に愛着をもっていると思う。	27	36	9	0	27	



地域アンケート結果考察

《肯定的な評価（4または3）が高い設問》

1. 生徒は楽しく学校に通っている 100%→
12. 学校は、ホームページや便り等で情報発信を行っている 100%→
4. 生徒はきちんとした身だしなみやあいさつ言葉づかいができる 100%↗
13. 生徒は地域行事やボランティア活動に積極的に参加している 100%↗
9. 生徒は俳句学習や合唱活動に前向きに取り組んでいる 91%↗



◎基本的な生活習慣、学習や活動への前向きな姿勢が評価されている。
◎積極的な情報発信が、地域とのつながりを推進している。

《わからない、否定的（2または1）が多い設問》

3. 生徒は時間を意識して生活している 否定的 17%↘
わからない8%
15. 生徒は柳井に愛着をもっていると思う 否定的 9%↗
わからない27%
11. 学校では子どもたちに将来の夢や目標をもたせる取組を実践している 否定的 9%↗
わからない 9%



★評価が分かれているもの

- ・授業のわかりやすさ、主体性
- ・夢や目標をもたせる取組
- ・郷土愛

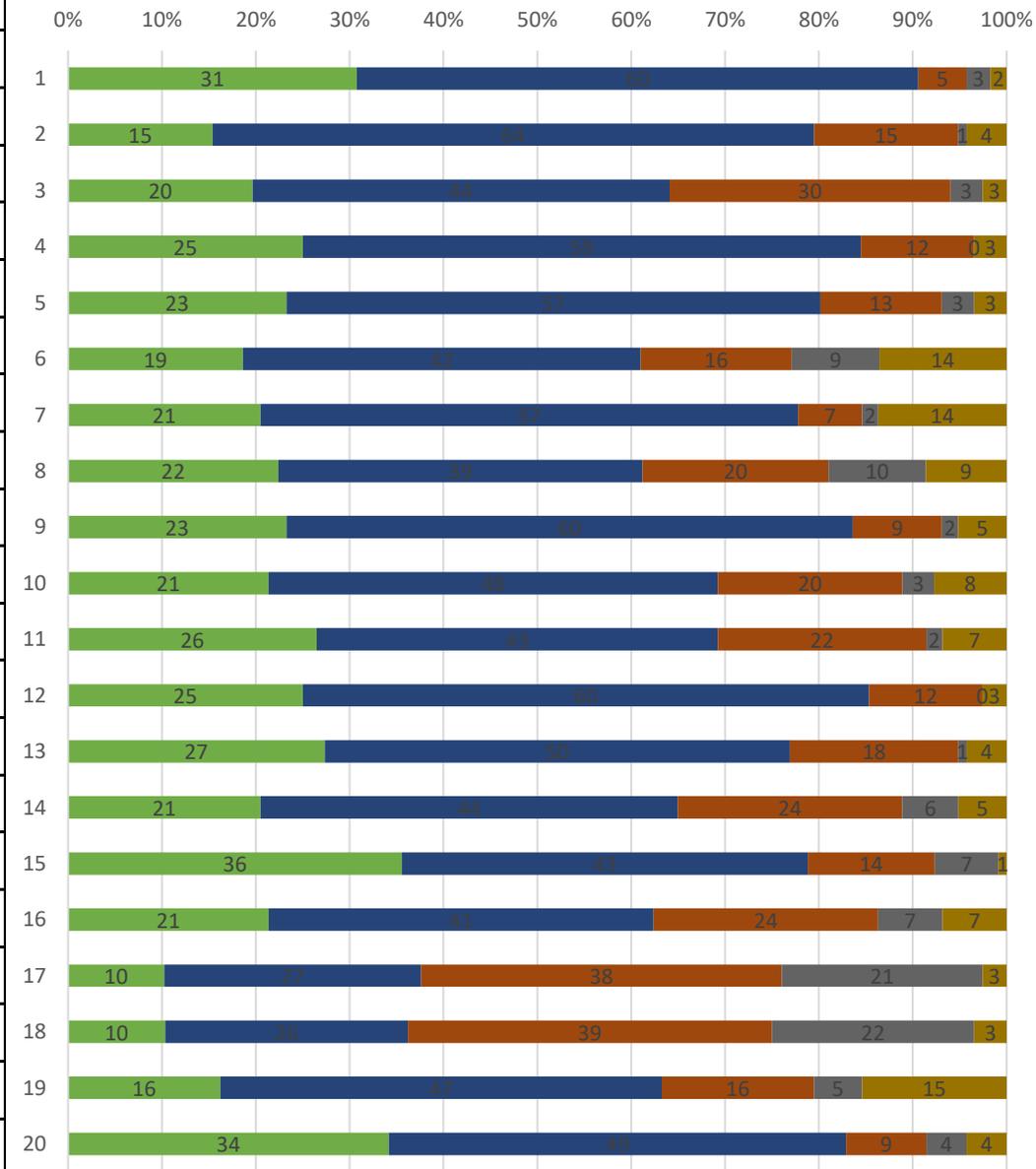
⇒学習について、習熟度の差などを心配される意見
キャリア教育の充実を望む意見

地域人材による講話、職場体験・将来像を考える活動など、キャリア教育の強化を進める。学びが将来につながることを便りや行事で可視化させる。

令和7年度 学校生活アンケート（後期）結果報告

生徒（全体）

		4 : まったくそう思う 3 : まあそう思う 2 : あまり思わない 1 : まったく思わない 0 : わからない				
		（%）				
		4	3	2	1	0
1	学校生活は楽しい。	31	60	5	3	2
2	人と接するとき相手の気持ちを考えた言動がとれる	15	64	15	1	4
3	「挑戦・協力・優心」などチャレンジ目標を意識して生活している。	20	44	30	3	3
4	時間を意識して生活している。	25	59	12	0	3
5	きちんとした身だしなみやあいさつ、言葉づかいができています。	23	57	13	3	3
6	自分にはよいところがあると思う。	19	42	16	9	14
7	自分の頑張りを友達や家族・地域の方や先生は認めてくれる。	21	57	7	2	14
8	家族でスマホやタブレットの使用ルールを決め、それを守っている。	22	39	20	10	9
9	授業はわかりやすい。	23	60	9	2	5
10	落ち着いて前向きに授業に参加できる。	21	48	20	3	8
11	学校でほぼ毎日タブレットを使う。	26	43	22	2	7
12	人の話を話す人の方を見てよく聞ける。	25	60	12	0	3
13	俳句学習や合唱活動に前向きに取り組んでいる。	27	50	18	1	4
14	家で落ち着いて家庭学習ができています。	21	44	24	6	5
15	保健体育の時間や部活動、休み時間等を通して、体力づくりを行っている。	36	43	14	7	1
16	中学校卒業後の進路や将来つきたい職業などについて目標がある。	21	41	24	7	7
17	学校ホームページや学校だより、学年だより等をよく見ている。	10	27	38	21	3
18	地域行事やボランティア活動に積極的に参加している。	10	26	39	22	3
19	再生資源回収活動など保護者や地域の方との活動は有意義である。	16	47	16	5	15
20	自分が住む柳井が好きである。	34	49	9	4	4



生徒（全体）アンケート結果考察

《肯定的な評価（4または3）が高い設問》

- | | |
|-----------------------|-------|
| 1. 学校生活は楽しい | 91% ↗ |
| 12. 人の話を話す人の方を見てよく聞ける | 85% ↗ |
| 4. 時間を意識して生活している | 84% ↗ |
| 8. 授業はわかりやすい | 83% → |
| 20. 自分が住む柳井が好きである | 83% → |



◎学校内の学習体験・人間関係・生活満足度がそろっている。学級経営・授業設計の安定が伺える。
◎郷土愛・体力づくり等学校外・生活面を含む総合的な充実感が伺える。

☆学校・地域参画の意味づけと導線づくり
→総合・ボランティアなどの体験型活動の充実
☆家庭学習・メディア管理
→保護者と共有できるルール表などICTを利用する
生徒が「意味を実感できる取組」を進める

《否定的（2または1）な評価が多い設問》

- | | |
|-----------------------------------|-------|
| 18. 地域行事やボランティア活動に積極的に参加している | 61% ↘ |
| 17. 学校ホームページや学校だより、学年だより等をよく見ている | 59% ↘ |
| 3. 「挑戦・協力・優心」などチャレンジ目標を意識して生活している | 33% ↗ |
| 8. 家族でスマホやタブレットの使用ルールを決めそれを守っている | 30% ↗ |
| 14. 家で落ち着いて家庭学習ができている | 30% ↗ |

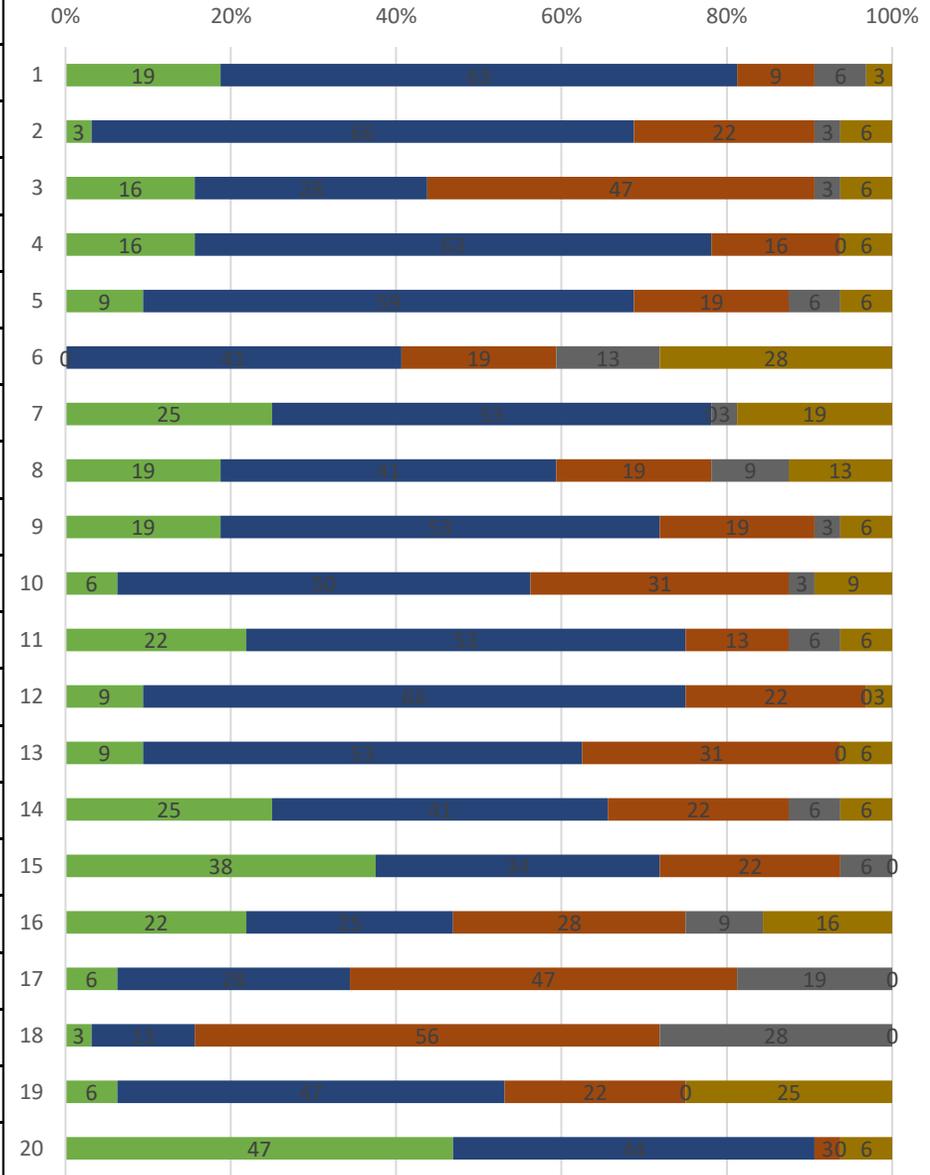


★学校発信情報の閲覧
→情報は届いても「自分事化」されていない可能性
★家庭でのメディア管理、落ち着いた学習、学校チャレンジ目標の意識の低さ
→自己管理・目標設定の弱さ
★地域行事・ボランティア参加に消極的
→意義の理解や参加導線の不足

令和7年度 学校生活アンケート（後期）結果報告

生徒（1年）

4：まったくそう思う 3：まあそう思う 2：あまり思わない 1：まったく思わない 0：わからない							
		(%)	4	3	2	1	0
1	学校生活は楽しい。	19	63	9	6	3	
2	人と接するとき相手の気持ちを考えた言動がとれる	3	66	22	3	6	
3	「挑戦・協力・優心」などチャレンジ目標を意識して生活している。	16	28	47	3	6	
4	時間を意識して生活している。	16	63	16	0	6	
5	きちんとした身だしなみやあいさつ、言葉づかいができています。	9	59	19	6	6	
6	自分にはよいところがあると思う。	0	41	19	13	28	
7	自分の頑張りを友達や家族・地域の方や先生は認めてくれる。	25	53	0	3	19	
8	家族でスマホやタブレットの使用ルールを決め、それを守っている。	19	41	19	9	13	
9	授業はわかりやすい。	19	53	19	3	6	
10	落ち着いて前向きに授業に参加できる。	6	50	31	3	9	
11	学校でほぼ毎日タブレットを使う。	22	53	13	6	6	
12	人の話を話す人の方を見てよく聞ける。	9	66	22	0	3	
13	俳句学習や合唱活動に前向きに取り組んでいる。	9	53	31	0	6	
14	家で落ち着いて家庭学習ができています。	25	41	22	6	6	
15	保健体育の時間や部活動、休み時間等を通して、体力づくりを行っている。	38	34	22	6	0	
16	中学校卒業後の進路や将来つきたい職業などについて目標がある。	22	25	28	9	16	
17	学校ホームページや学校だより、学年だより等をよく見ている。	6	28	47	19	0	
18	地域行事やボランティア活動に積極的に参加している。	3	13	56	28	0	
19	再生資源回収活動など保護者や地域の方との活動は有意義である。	6	47	22	0	25	
20	自分が住む柳井が好きである。	47	44	3	0	6	



生徒（1年）アンケート結果考察

《肯定的な評価（4または3）が高い設問》

- 20. 自分が住む柳井が好きである 91% ↗
- 1. 学校生活は楽しい 93% →
- 4. 時間を意識して生活している 79% ↗
- 7. 自分の頑張りを友達や家族・地域の方や先生は認めてくれる 78% ↘
- 11. 学校でほぼ毎日タブレットを使う 75% ↗
- 12. 人の話を話す人の方を見てよく聞ける 75% ↗



◎生徒の多くが学校生活を楽しんでいると感じており、授業に前向きに取り組んでいる。
◎授業はわかりやすいと感じている生徒が多く、タブレットはほぼ毎日使用している。
◎地域や家庭に対する愛着も強い。

自尊感情の向上とキャリア教育の推進
自己肯定感を高め・将来に向けての意識向上をめざす

《否定的（2または1）な評価が多い設問》

- 18. 地域行事やボランティア活動に積極的に参加している 84% ↘
- 17. 学校ホームページや学校だより、学年だより等をよく見ている 63% ↗
- 3. 「挑戦・協力・優心」などチャレンジ目標を意識して生活している 50% ↗
- 6. 自分にはよいところがあると思う 43% ↗
(わからない28%) ↘
- 16. 卒業後の進路や将来つきたい職業などについて目標がある 37% ↗ (わからない16%) ↗

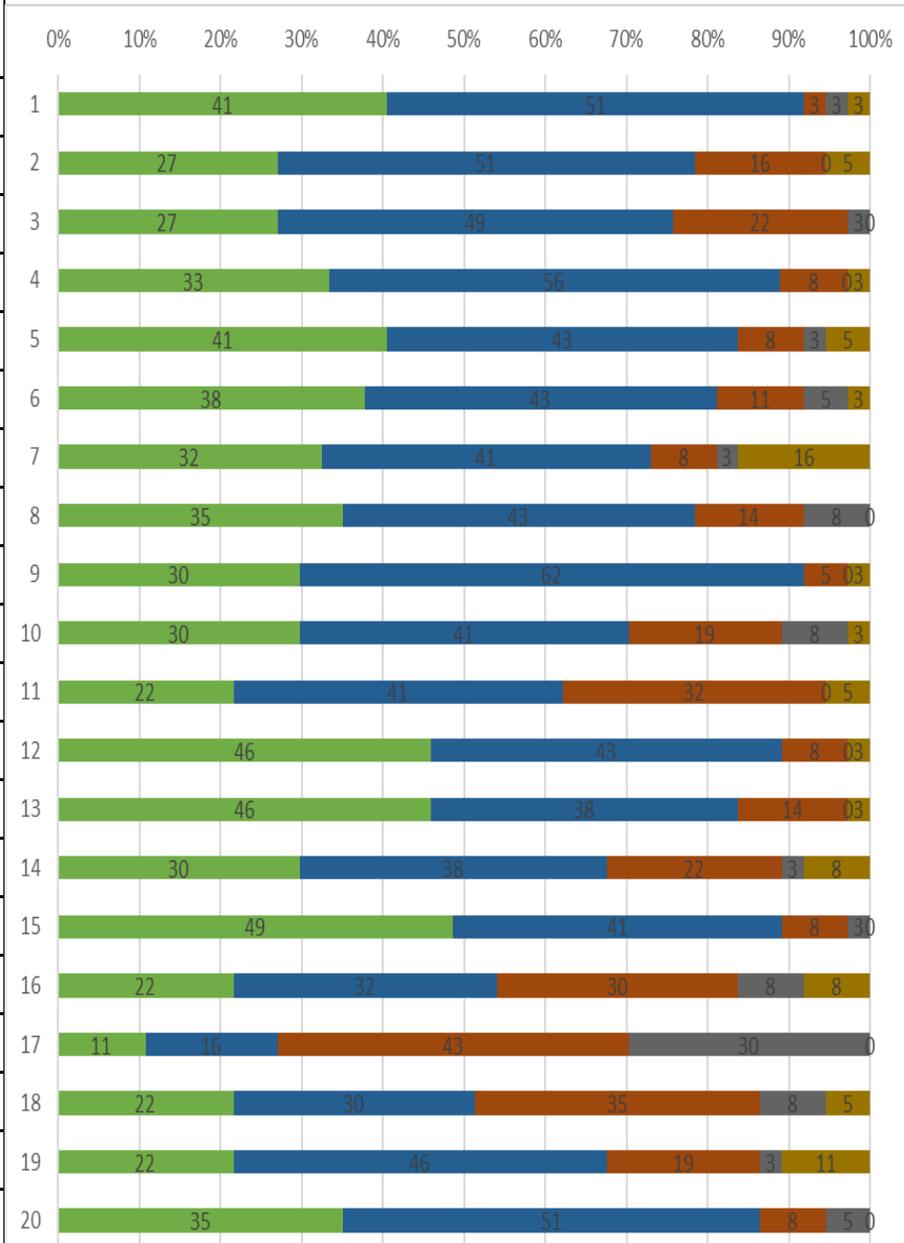


★タブレットの活用
→「ほぼ毎日」と回答した生徒0人、活用を推進する
★将来への目標意識、地域とのつながりが希薄
→学校からの情報を受信して、自己肯定感を高めたり、地域連携活動に積極的に参加する意欲を高めたりする

令和7年度 学校生活アンケート（後期）結果報告

生徒（2年）

4 : まったくそう思う 3 : まあそう思う 2 : あまり思わない 1 : まったく思わない 0 : わからない							
		(%)	4	3	2	1	0
1	学校生活は楽しい。	41	51	3	3	3	
2	人と接するとき相手の気持ちを考えた言動がとれる	27	51	16	0	5	
3	「挑戦・協力・優心」などチャレンジ目標を意識して生活している。	27	49	22	3	0	
4	時間を意識して生活している。	33	56	8	0	3	
5	きちんとした身だしなみやあいさつ、言葉づかいができています。	41	43	8	3	5	
6	自分にはよいところがあると思う。	38	43	11	5	3	
7	自分の頑張りを友達や家族・地域の方や先生は認めてくれる。	32	41	8	3	16	
8	家族でスマホやタブレットの使用ルールを決め、それを守っている。	35	43	14	8	0	
9	授業はわかりやすい。	30	62	5	0	3	
10	落ち着いて前向きに授業に参加できる。	30	41	19	8	3	
11	学校でほぼ毎日タブレットを使う。	22	41	32	0	5	
12	人の話を話す人の方を見てよく聞ける。	46	43	8	0	3	
13	俳句学習や合唱活動に前向きに取り組んでいる。	46	38	14	0	3	
14	家で落ち着いて家庭学習ができています。	30	38	22	3	8	
15	保健体育の時間や部活動、休み時間等を通して、体力づくりを行っている。	49	41	8	3	0	
16	中学校卒業後の進路や将来つきたい職業などについて目標がある。	22	32	30	8	8	
17	学校ホームページや学校だより、学年だより等をよく見ている。	11	16	43	30	0	
18	地域行事やボランティア活動に積極的に参加している。	22	30	35	8	5	
19	再生資源回収活動など保護者や地域の方との活動は有意義である。	22	46	19	3	11	
20	自分が住む柳井が好きである。	35	51	8	5	0	



生徒（2年）アンケート結果考察

《肯定的な評価（4または3）が高い設問》

- | | |
|--------------------------------------|-------|
| 1. 学校生活は楽しい | 92% ↗ |
| 9. 授業はわかりやすい | 92% ↗ |
| 15. 保健体育の時間や部活動、休み時間等を通して体力づくりを行っている | 90% ↗ |
| 4. 時間を意識して生活している | 89% ↗ |
| 12. 人の話を話す人の方を見てよく聞ける | 89% → |



◎学校生活は楽しいと感じている生徒が多く、授業もわかりやすいと評価されている。

◎体力づくりに取り組んでいる生徒が多く、健康意識が高い。

◎家庭学習に集中できたり、スマホ・タブレットの使用ルールを守れたりする生徒が多い。

キャリア教育の充実・地域行事やボランティア活動の意義について指導が必要。自己肯定感や協働活動について「わからない」と答える生徒への寄り添い支援。

《否定的（2または1）な評価が多い設問》

- | | |
|-----------------------------------|-------|
| 17. 学校ホームページや学校だより、学年だより等をよく見ている | 73% ↘ |
| 18. 地域行事やボランティア活動に積極的に参加している | 43% ↘ |
| 16. 中学校卒業後の進路や将来つきたい職業などについて目標がある | 38% ↗ |
| 11. 学校ではほぼ毎日タブレットを使う | 32% ↘ |
| 10. 落ち着いて前向きに授業に参加できる | 27% ↗ |



★進路や将来の目標設定の不足

→卒業後の進路やつきたい職業などについて目標があると回答した生徒の割合が低く、特に「まったく思わない」「わからない」と答えた生徒が8%ずついる。意識が低い生徒が一定数いる。

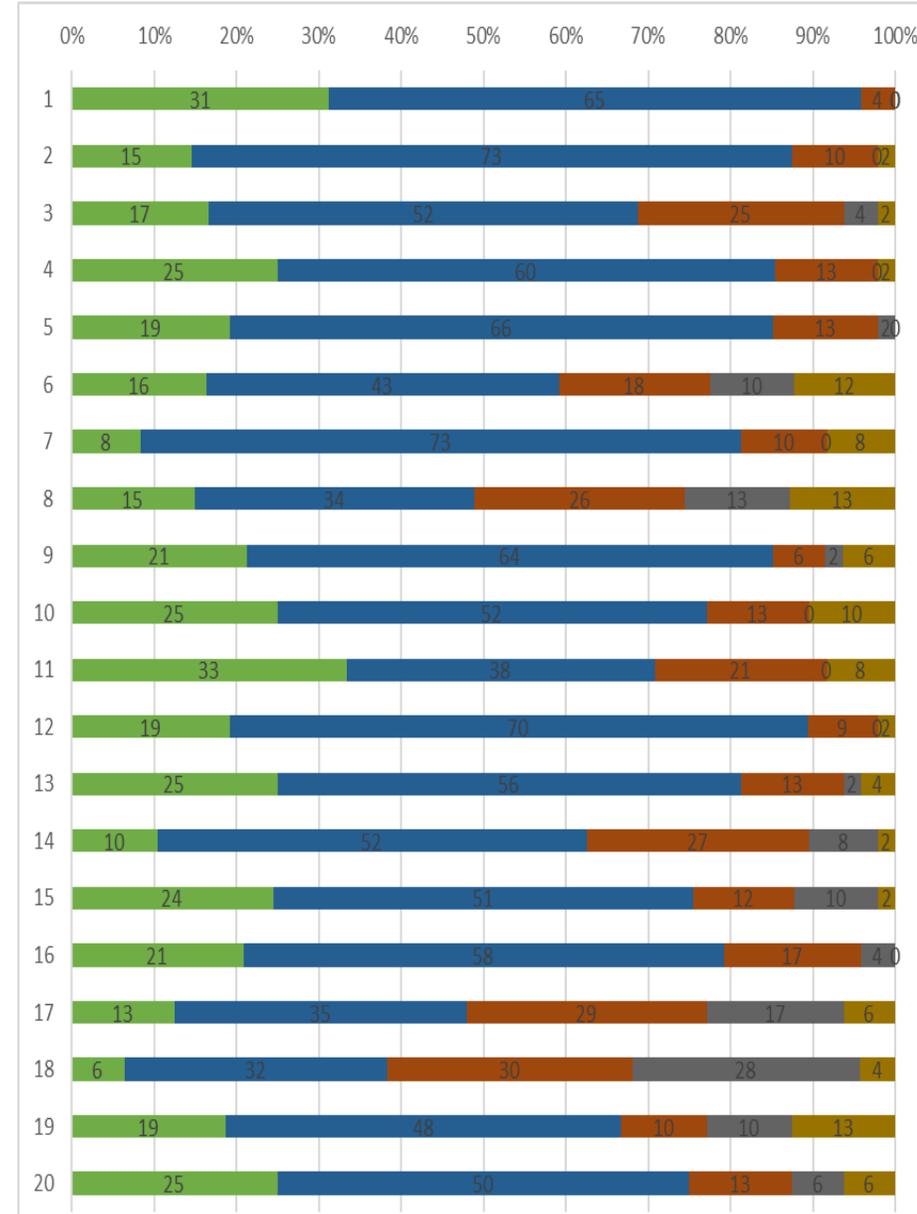
★学校からの情報発信に対して、意識が低い

→保護者アンケートから学校・学年だより等を家庭に持ち帰り渡してはいるが、自分で確認していない

令和7年度 学校生活アンケート（後期）結果報告

生徒（3年）

4：まったくそう思う 3：まあそう思う 2：あまり思わない 1：まったく思わない 0：わからない							
		(%)	4	3	2	1	0
1	学校生活は楽しい。	31	65	4	0	0	
2	人と接するとき相手の気持ちを考えた言動がとれる	15	73	10	0	2	
3	「挑戦・協力・優心」などチャレンジ目標を意識して生活している。	17	52	25	4	2	
4	時間を意識して生活している。	25	60	13	0	2	
5	きちんとした身だしなみやあいさつ、言葉づかいができています。	19	66	13	2	0	
6	自分にはよいところがあると思う。	16	43	18	10	12	
7	自分の頑張りを友達や家族・地域の方や先生は認めてくれる。	8	73	10	0	8	
8	家族でスマホやタブレットの使用ルールを決め、それを守っている。	15	34	26	13	13	
9	授業はわかりやすい。	21	64	6	2	6	
10	落ち着いて前向きに授業に参加できる。	25	52	13	0	10	
11	学校でほぼ毎日タブレットを使う。	33	38	21	0	8	
12	人の話を話す人の方を見てよく聞ける。	19	70	9	0	2	
13	俳句学習や合唱活動に前向きに取り組んでいる。	25	56	13	2	4	
14	家で落ち着いて家庭学習ができています。	10	52	27	8	2	
15	保健体育の時間や部活動、休み時間等を通して、体力づくりを行っている。	24	51	12	10	2	
16	中学校卒業後の進路や将来つきたい職業などについて目標がある。	21	58	17	4	0	
17	学校ホームページや学校だより、学年だより等をよく見ている。	13	35	29	17	6	
18	地域行事やボランティア活動に積極的に参加している。	6	32	30	28	4	
19	再生資源回収活動など保護者や地域の方との活動は有意義である。	19	48	10	10	13	
20	自分が住む柳井が好きである。	25	50	13	6	6	



生徒（3年）アンケート結果考察

《肯定的な評価（4または3）が高い設問》

- | | |
|----------------------------|-------|
| 1. 学校生活は楽しい | 96% ↘ |
| 12. 人の話を話す人の方を見てよく聞ける | 89% ↘ |
| 2. 人と接するとき相手の気持ちを考えた言動がとれる | 88% ↗ |
| 4. 時間を意識して生活している | 85% ↘ |
| 9. 授業はわかりやすい | 85% → |



◎学校生活・授業に関する満足度が高い
→授業づくりや学級経営が安定しており、安心して学べる環境が整っている
◎人間関係、コミュニケーション面が良好

- 学校生活や授業への満足度だけでなく、前期に課題であった卒業後の進路に対する目標も改善された。
- 自己肯定感や家庭学習、地域との関わりを意識するため体験と振り返りを重視した指導を必要とする。

《否定的（2または1）な評価が多い設問》

- | | |
|----------------------------------|-------|
| 18. 地域行事やボランティア活動に積極的に参加している | 58% ↗ |
| 17. 学校ホームページや学校だより、学年だより等をよく見ている | 46% ↗ |
| 8. 家族でスマホやタブレットの使用ルールを決めそれを守っている | 39% ↗ |
| 3. チャレンジ目標を意識して生活している | 29% ↗ |
| 6. 自分には良いところがあると思う | 28% ↗ |



★地域・社会参画意識の低さ
→保護者・地域の方と行う活動の意義理解がわからない・あまり思わないが多く、実感を伴っていない。
★自己肯定感・自己理解の弱さ
→自信をもてない生徒が一定数いる。

令和7年度 学校生活アンケート（後期）結果報告

教職員

		4 : まったくそう思う	3 : まあそう思う	2 : あまり思わない	1 : まったく思わない	0 : わからない	
		(%)	4	3	2	1	0
1	生徒は楽しく学校に通っている。	11	89	0	0	0	
2	生徒は人と接するとき相手の気持ちを考えた言動がとれる。	0	67	33	0	0	
3	生徒は「挑戦・協力・優心」などチャレンジ目標を意識して生活している。	0	33	67	0	0	
4	生徒は時間を意識して生活している。	0	89	11	0	0	
5	生徒はきちんとした身だしなみやあいさつ、言葉づかいができる。	0	89	11	0	0	
6	生徒は自信をもって様々な活動に取り組める。	0	78	22	0	0	
7	様々な場面で生徒に肯定的評価を与えている。	22	78	0	0	0	
8	生徒は家庭で情報機器を適切に使用できている。	0	0	88	0	13	
9	授業改善を心掛けている。	25	63	0	0	13	
10	生徒は落ち着いて前向きに授業に参加している。	0	75	13	0	13	
11	授業では週に数回タブレットを使う機会を設けている。	38	38	13	0	13	
12	生徒は人の話を話す人の方を見てよく聞ける。	0	56	33	11	0	
13	生徒は俳句学習や合唱活動に前向きに取り組んでいる。	0	78	22	0	0	
14	生徒は家庭での学習習慣ができている。	0	63	38	0	0	
15	学校は、保健体育科の授業や部活動等、様々な教育活動を通して生徒の体力向上に努めている。	22	78	0	0	0	
16	自身の教育活動の中で、生徒に将来の目標や活動の目的を意識させ、基礎的・汎用的能力の育成を図っている。	13	75	0	0	13	
17	学校は、学校の取組や生徒の様子、今後の予定等がよく伝わるように、安心・安全メールや学校ホームページ、学校だより・学年だより等で、保護者や地域への情報発信を十分に行っている。	67	33	0	0	0	
18	生徒は地域行事やボランティア活動に積極的に参加している。	0	89	11	0	0	
19	保護者や地域の方との協働活動は効果的に実施されている。	11	89	0	0	0	
20	生徒は柳井に愛着をもっている。	13	75	13	0	0	
21	昨年度に比べ生徒に向き合う時間が増えた。	0	50	50	0	0	
22	柳井西中学校は働きがいのある職場である。	22	78	0	0	0	



教職員アンケート結果考察

《肯定的な評価（4または3）が高い設問》

- 17. 学校は、メール・ホームページ・学校学年だより等で
情報発信を十分に行っている 100%(4:67%)→
- 22. 学校は働きがいのある職場である 100%(4:22%)↗
- 7. 様々な場面で生徒に肯定的評価を与えている
100%(4:22%)↗
- 19. 保護者や地域との協働活動は効果的に実施されて
いる。 100%(4:11%)↘
- 1. 生徒は楽しく学校に通っている 100%(4:11%)↘



◎全体として、肯定的な回答が非常に多い。
◎生徒の自己肯定感・自己理解を高める支援を教職員だけでなく、地域とともに積極的に実践している。

《否定的（2または1）な評価が多い設問》

- 8. 生徒は家庭で情報機器を適切に使用できている 88%↘
- 3. 生徒はチャレンジ目標を意識して生活している 67%↘
- 21. 昨年度に比べ生徒に向き合う時間が増えた 50%→
- 12. 生徒は人の話を話す人の方を見てよく聞ける 44%↘
- 14. 生徒は家庭での学習習慣ができている 38%↗



★主体性・目標意識について
→キャリア教育、総合的な学習の時間で「なぜ学ぶのか」「将来どう活かすか」を言語化する活動を仕組む。

21:昨年度に比べ生徒に向き合う時間が増えた肯定50%否定50%⇒生成AIの積極的な活用など業務改善を進める。
8, 14:家庭でのICT利用について、保護者向けガイドラインや研修だけでなく、家庭学習にICTを活用する意識をもたせる